

## ヘルスケアロボットによる運動機能改善効果の長期追跡調査のお知らせ

神奈川県立保健福祉大学ヘルスイノベーション研究科では以下の研究を行います。  
本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間	2024年12月25日～2026年3月31日
研究課題	ヘルスケアロボットによる運動機能改善効果の長期追跡調査
研究の概要	<p>目的及び意義：装着型サイボーグ HAL 腰タイプを用いて提供された介護予防プログラムの運動機能や介護関連事象への長期効果を明らかにする。</p> <p>対象：過去に HAL®腰タイプを使用した介護予防運動プログラムを含む3つの介入研究に協力した者。</p> <p>方法：過去の HAL®腰タイプを用いた介護予防プログラムを含む3つの介入研究より運動機能をはじめとする評価項目の情報について提供を受けるとともに、2024年現在の値の測定を行い、介入効果の維持性を評価する。主要評価項目は、通常歩行速度の介入実施後からの1年あたりの変化率とする。また身体活動状況および介護関連イベントの発生状況を収集し、介入効果の維持や介護関連イベントに影響する要因について探索的に検討する。</p>
研究組織	<p>研究代表者： ヘルスイノベーション研究科 教授、イノベーション政策研究センター・センター長 成松宏人</p> <p>研究分担者： ヘルスイノベーション研究科 准教授 中村 翔 イノベーション政策研究センター 特任研究員 岡本真澄 神奈川県立がんセンター臨床研究所 がん予防・情報学部 研究員 渡邊 要 同 研究員 チェイ チョイ ライ 慶應義塾大学スポーツ医学研究センター 大学院健康マネジメント研究科 教授 小熊祐子 湘南ロボケアセンター株式会社 センター長 粕川隆士</p>
個人情報の取扱い	個人情報は共同研究機関である神奈川県立がんセンター臨床研究所 がん予防・情報学部の研究室で保管される。個人情報以外の研究情報は、識別番号を発行し、仮名加工する。対照表を作成し、個人情報とは切り離された形で保管する。これらの保管場所は、電子的に施錠された研究室内にある施錠可能なキャビネット内とする。
その他	

対象となる方で、研究の内容や、ご自身の検査結果などの研究への使用に関して、より詳しい情報をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。ご協力よろしくお願い申し上げます。

### 〔問い合わせ先〕

研究代表者：ヘルスイノベーション研究科 教授 成松宏人  
TEL：044-589-8100（代表）